

温浴施設で新たな働き方を実現

コロナ禍におけるニューノーマルな働き方を提案。6月23日、福岡市博多区東平尾のスーパー銭湯「博多の森湯処 月の湯」内にコワーキングスペース「Co・Spa（コスパ）」がオープンした。これまで休憩所だったスペース（約50㎡）を改装。席はパ

ーションで区切られており、事務作業や学習に集中して取り組める。会議や商談など複数人で利用できるミーティングルームや利用者同士で交流できるコミュニティスペースも備える。そして、最大の特徴は施設内のサウナと風呂が使い放題という環境だ。温浴で心

身共にリフレッシュすることにより、効率アップが期待できる。月の湯を運営する株ケーワン（福岡市南区寺塚1丁目）の梶原一彦社長は「福岡空港の東側にはコワーキングスペースがなく、カフェなどで仕事をしている人も多い。出張先のビジネス拠点やリモートワーク拠点としての活用など、新たな働き方を支援していきたい」と語る。席数はフリー席16、固定席4、個室1の計21席。料金（税込）はいずれも月額で、フリー席1万9800円、固定席3万800円、個室5万5千円。単

発の1日利用16500円のプランも設けた。会社登記も5500円で可能。食事処やリラクゼーションの割引、駐車場5時間無料などの利用者特典も充実している。コワーキングの需要が高まっている中、徹底したウイルス対策は必須条件と言える。Co・Spaでは、天井にUV-A紫外線LEDを用いた最新の除菌機能付きダウンライト、ブース室には足元灯をそれぞれ設置。このほど業務提携した株クリーンライフサポートによる除菌・抗菌コーティング施工も実施し、安心安全の利用環境を整えている。新たな働き方の一手として、選択肢に加えてみてはどうだろうか。



博多の森 湯処
月の湯

〒812-0853
福岡市博多区東平尾1丁目4-35
TEL / 092-611-4126
営業時間 / 10:00 ~ 24:00 (年中無休)
<https://www.tsukino-yu.com/>